



常夏のハワイを感じさせたスプリングコンサートの様子



理念

「皆様の信頼と満足」  
それを極めることが  
私たちの使命です。

基本方針

- 患者の権利を尊重します
- 医療の質の向上に努めます
- 地域社会に貢献します

目次

CONTENTS

- 1** **けんこう・いりょう** >> P02  
○診療科案内 皮膚科のご紹介
- 2** **けんこう・いりょう** >> P03  
○診療科案内 緩和ケア内科のご紹介  
○今月はカラダのここに注目!
- 3** **かいご・ふくし・いりょう相談** >> P04  
○大同老人保健施設をご利用ください
- 4** **おやくだち情報** >> P05  
○患者図書室「いきいきの森」推薦図書  
緩和ケアに関する本  
○病院の言葉をわかりやすく  
クリニカルパス
- 5** **「こうじゅん会」からのお知らせ・ニュース** >> P06  
○イベント案内・報告  
○講演会・研究会報告  
○臨床研修医関連  
○職員情報
- 6** **あなたの町の「かかりつけ医」** >> P07  
○阪野医院  
○石川クリニック

7月の特集

PICK UP

マレーシア研修訪問

感染制御室長 浅井 雅美

5月の約2週間、国際ロータリークラブ第2760地区の職業研修チームのメンバーとして、マレーシアのボルネオ島コタキナバルにある州立病院Queen Elizabeth Hospitalを訪問し、院内感染対策の研修を行いました。研修メンバーは感染制御の専門家として、リーダーを名古屋市立大学感染制御室長の中村敦教授がされ、複数の病院から外科医師、私(小児科医師)、薬剤師、看護師が計7名参加しました。当院の吉川理事長も同行しました。

この病院は589床の地域の中心的な病院で、施設は充実しており、感染対策に関しても非常に意識の高い取り組みをしていました。感染制御の立場で院内各部署と地方病院2箇所の見学、お互いの感染対策の現状と問題点のディスカッションを行いました。感染対策の基本である手指衛生、個人防御具の装着などは、院内全体へ積極的に啓蒙しており、学ぶべきことも多かったです。現地での温かいおもてなしにもとても感激し充実した研修でした。

今後もQueen Elizabeth Hospitalのスタッフと情報交換を続け、当院での感染対策活動の改善に役立てたいと思います。



研修メンバーと現地スタッフ



Queen Elizabeth Hospital

診療科案内 皮膚科の紹介

主にどのような疾患を扱っていますか？

アトピー性皮膚炎、接触皮膚炎、じんましん、尋常性乾癬、皮膚腫瘍、ウイルス性疾患、真菌症、皮膚感染症などの診療を行っています。

個々の皮膚疾患に対し、必要な検査を行い、正確な診断を下し、治療を行っています。

夏に多い皮膚疾患とその対策について教えてください！

① 汗疹(あせも)

汗の流出が妨げられることにより生じます。  
高温多湿な環境を改善し、入浴などにより皮膚を清潔にし、湿疹になった場合は外用剤を使用します。

② 伝染性膿痂疹(とびひ)

細菌の感染によって、皮膚が水疱、びらん、かゆみを生じます。また掻くことによりさらに伝染していきます。  
治療は外用剤の塗布や、抗生剤内服を行うことがあります。  
予防として、皮膚を清潔にする、爪を短く切る、タオルを共有しないなどが重要です。

③ 白癬(水虫)

白癬菌は年間を通じて発生しますが、高温多湿を好みますので、夏場に菌が増殖し、症状が悪化をすることがあります。症状はジクジク、水疱、かさかさが出てきます。水虫と似ている病気も沢山あるため、皮膚科で正しく診断をし、治療を開始することが重要です。  
日常生活ではなるべく足に湿気を残さず、清潔に保つことが大切です。プールや公衆浴場には白癬菌が付着している場合があります。足に付着した菌はその日のうちに洗い流しましょう。



あせも



水虫

夏は他にもお肌のキケンがいっぱい

夏は肌を露出するため、かぶれやすい植物(ウルシ、ハゼノキ、サクラソウなど)に接触することで皮膚炎が生じることがあります。また同様の理由でムカデ、ブユ、カ、ハチ、ケムシなどにも刺される機会が増え注意が必要です。

夏は汗や紫外線により皮膚が刺激され、皮膚病が生じやすくなります。  
なるべく汗は付着したままにしないようにしましょう。また、日焼け止めなどを使用し、紫外線からお肌を守りましょう。



皮膚病は多数あり、人によって症状も違います。  
皮膚に症状がある場合、皮膚科専門医にご相談ください。

(左) 伊佐見 真実子 部長  
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医

(右) 稲葉 弥寿子 医師  
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医  
日本アレルギー学会認定アレルギー専門医



健康・医療

## けんこう・いりょう



HEALTH / MEDICAL

### 診療科案内 緩和ケア内科の紹介

これまで「緩和ケア」という言葉には、治療をあきらめた後の終末期対処というイメージがあったかもしれませんが。しかし最近では、がんの進行度や余命に関わらず、診断がついた時から緩和ケアが始まるようになっていきます。

当院では、患者さんに緩和治療の必要が生じたとき、緩和ケアチームが対応しています。だいどうクリニックでは、2015年5月から緩和ケア内科外来をオープンしました。患者さんやご家族ががんの症状で困られているなら、その内容がどのようなことであろうとも緩和ケアチームが緩和ケア内科外来で対応します。

#### 例えばこんな症状でお困りの方

がんに伴う痛みやしびれ、息苦しさ、倦怠感、吐き気や嘔吐など

この病院には、がんと向き合う患者さんを支えるチームがあります

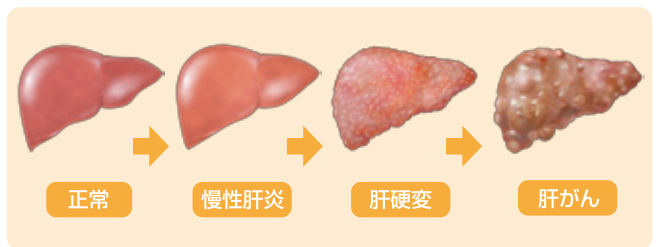


- ① 三宅 来夢 医師：臨床麻酔全般
- ② 伊藤 公人 医師：血液疾患全般・化学療法・分子標的療法・免疫不全
- ③ 山崎 由紀子 医師：乳腺外科・消化器外科・一般外科
- ④ 鱸 岳夫 医師：臨床麻酔全般
- ⑤ 宇野 雄祐 医師：消化器外科・一般外科・乳腺外科
- ⑥ 西尾 雅之 医師：呼吸器疾患全般・肺腫瘍

### 今月はカラダのここに注目!

「日本肝炎デー(世界肝炎デー)」7月28日 「肝臓週間」7月27日～8月2日 ※肝炎デーを含む1週間

肝炎の原因にはウイルスやアルコールなどがありますが、日本ではウイルス性肝炎が多く、感染者(B型・C型慢性肝炎)は国内に300万人以上と推測されています。肝臓は“沈黙の臓器”といわれ、病気の症状が現れにくい臓器です。しかし肝炎に気づかず放置すると、肝硬変や肝がんへと進行することも。まずは肝炎検査を受けましょう。



「がん征圧月間」9月1日～30日

日本人の死亡原因第1位はがんです。人間ドックやがん検診などを定期的に受けましょう。

「結核予防週間」9月24日～30日

結核は国内で毎年2万人以上が新たに発病しています。長引く咳、痰、微熱などがある方は受診しましょう。

「乳がん月間」10月1日～31日

乳がんは早期発見であるほど治癒率が高く、セルフチェックや定期検診が重要です。当院でも10月18日(日)にJ.M.S(ジャパン・マンモグラフィー・サンデー)と称する日曜日の女性検診を実施します。乳がん検診、子宮頸

がん検診、骨密度検査が可能です。平日は忙しいという方はこの機会に受診されることをお勧めします。

またこの日は大人も子どもも楽しめる“病院祭”を開催予定です。ぜひご家族でお越しください。(p.6参照)



介護・福祉・医療相談

# かいご・ふくし・いりょう相談

CARE / WELFARE / MEDICAL CONSULTATION



## 大同老人保健施設をご利用ください

リハビリをしたいけど通うのが大変…

入院して筋力・体力が落ちたので自宅での生活が心配…

夏の暑い間、冬の寒い間だけでも介護をお願いしたい…

大同老人保健施設は、病状が安定した方で認知症や寝たきりなどにより在宅生活に不安をお持ちの方を対象に、医学的管理のもと、リハビリや看護、介護の専門性を生かして自立生活(在宅復帰)に向けて支援します。



公園に面する緑豊かな立地環境

### こんなサービスをご利用いただけます



季節を感じる遠足や行事(お花見会)



屋台や太鼓で賑やかな盆踊り会



楽しみつつ交流を深めるレクリエーション

#### ●入所サービス

医療・看護・介護が連携し、日常生活上必要な食事・入浴・排泄などの介護サービスと専門的なリハビリを提供することで、在宅生活へ向けた生活リハビリを支援します。

#### ●ショートステイ(短期入所療養介護)

介護者(ご家族)の休養、病気療養、旅行など一時的に介護が必要になった際、1泊2日から1週間程度の期間入所していただき、リハビリ・入浴などの支援を行います。ご希望時に施設より送迎サービスを行います。

#### ●デイケア(通所リハビリテーション)

ご自宅から施設に通い、リハビリ・入浴・健康チェック・レクリエーションなどを行います。社会参加や交流の場として、また家族の介護負担軽減にも努めます。送迎は施設職員が行います。

#### 在宅復帰支援

脳血管障害や骨折などの入院治療を終えた方がご自宅に戻る前に、日常生活動作のリハビリやご自宅の介護環境への適応など在宅復帰を支援します。



その方に合った個別リハビリを実施

#### 医療ケアが必要な方の入所

褥瘡(床ずれ)、吸たん、酸素吸入、体位変換などが必要な方や、インスリン注射、尿管留置、導尿、人工肛門・膀胱造設、胃ろうの方の管理も、医師の指示のもとで看護師が対応します。

#### 季節入所

夏の暑い時期や冬の寒い時期に入所し、気候のよい時期はご自宅で生活する入所パターン。ご利用者様ができるだけ住み慣れた自宅で過ごせるよう、そしてご家族がリフレッシュできるよう支援します。

※緊急入所にも対応しており、最短で当日に入所可能。

総合病院併設の強み! サービス利用中に体調が急変した際は大同病院救急外来で対応(24時間対応)

### ご利用いただける方

- 入所サービスは、介護保険の要介護1～5の認定を受けた方
- ショートステイ・デイケアは、介護保険の要支援1・2、要介護1～5の認定を受けた方

### 相談・お問い合わせ窓口

大同老人保健施設 1階 相談室

電話:052-611-8605

相談時間:平日8:30～17:00

土曜8:30～14:00

利用相談や見学などはお気軽に!



緩和ケアに関する本

患者さんと家族のためのがんの痛み治療ガイド

がん治療は痛く、その痛みは我慢しなければならない。そんなイメージを持っている方は多いのではないのでしょうか。実際、がん治療中の患者さんの約半数が痛みを経験すると言われています。しかし、我慢すべきというのは誤解です。むしろ我慢による体力の消耗は、がん治療に悪影響を及ぼすこともあるのですが、色々な誤解により痛み治療を躊躇してしまう患者さんは少なくありません。

本書はがん治療に対する誤解を解き、安心して痛み治療を受けていただくためのガイドです。痛みを上手く伝えられない、痛み止めの効果に疑問があるなど、痛み治療を続けていく中で生じる不安にも対応しています。あらゆる場面で頼りにしていただけるのではないのでしょうか。

- 1章 痛みの治療を受けるために知っておきたいこと
- 2章 あなたの痛みを伝えてください
- 3章 がんの痛みに対する治療のしくみ
- 4章 がんの痛みの治療に使われる痛みどめについて
- 5章 痛み治療がうまくいっていないと感じたとき
- 6章 薬以外による痛みの緩和方法

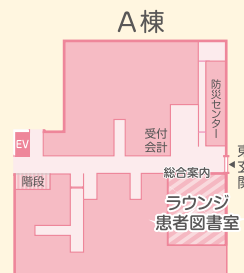


「いきいきの森」のご案内

ご利用時間・方法

月～金 8:30～17:00  
土 8:30～14:00  
(日曜・祝日・年末年始はお休みです)

貸出希望の方は総合案内のスタッフに声をかけて下さい



クリニカルパスとは…

クリニカルパスとは

患者さんの入院から退院までの間の診療内容や治療の進み方を、計画表の形にまとめたものです。いつどんな検査や治療を行うか、リハビリの内容、食事・入浴・薬の飲み方の注意点なども記されており、いわば“診療工程表”といったようなものです。略して「パス」とも言われます。

「病院の言葉を分かりやすく 工夫の提案」(勁草書房)の一部を引用してお伝えしています。患者図書室「いきいきの森」にもございますのでご覧ください。

クリニカルパスの例(一部)

言葉の認知度は低いですが入院すると渡されることがあります。治療のゴールまでの段階が分かる重要な資料です。

日付(曜日)	7/15(水)	7/16(木)	7/17(金)	7/18(土)	7/19(日)	7/20(祝)	7/21(火)
経 過	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	退院
目 標	病気、治療の理解ができる 呼吸困難が和らぐ	熱、咳による苦痛がなくなる	痰が減少する		咳が減少する	食欲がある 体のだるさがなくなる	
安 静 度	病棟内となります			病院内となります			
食 事	普通食(アレルギーがあればお申し出下さい)						
清 潔	発熱がなければ入浴できます						
ト イ レ	トイレ歩行可						
治 療・処 置	検温を1日2回行います						
注 射	24時間持続的に点滴を入れます 必要時抗生剤のテストを行い、 朝、昼、夕の3回抗生剤の点滴を行います(入院日は2回)						
内 服 薬 等	現在お飲みのお薬を確認します						
検 査 等	痰・尿の検査を行います			採血、レントゲンの検査を行います		採血、レントゲンの検査を行います	

次回受診日は  
●月●日●時●分頃です。  
医師の診察を受けましょう。





## イベント案内

### ★スプリングコンサートを開催しました

2015年4月25日(土)に開催したコンサートは、夏を思わせるフラダンスショーとハワイアン音楽コンサートに、立ち見も出るほど多くの方がご来場されました。(表紙写真)

### 今後の開催予定

#### ★だいでうオーケストラクラブ なつやすみコンサート

**開催日時** 2015年7月25日(土) 10:30~12:00  
**開催場所** だいでうクリニック1階エントランス  
イエローサブマリン(ビートルズ)やミッキーマウスマーチなど、幅広い年代の方が楽しめる楽曲を演奏予定。

#### ★糖尿病教室

**開催日時** 2015年9月10日(木) 14:00~  
**開催場所** だいでうクリニック5階講堂  
11月以降も奇数月の第二木曜に開催し、3回の受講で完結。

#### ★大同病院祭

**開催日時** 2015年10月18日(日)  
**開催場所** だいでうクリニック  
日曜日に女性検診を実施するほか、講演や各種催しなど、大人から子どもまで楽しめるイベントを企画していますので、ぜひご家族でお越しください。詳細が決まり次第、ホームページなどでご案内します。

#### ★オータムコンサート

**開催日時** 2015年11月14日(土) 10:30~12:00  
**開催場所** だいでうクリニック1階エントランス

## 老健イベント

普段、入所者様は週2日、デイケアは毎日フロアレクリエーションを実施しています。スタッフが考えた、身体を動かすゲームや頭の体操、季節に沿った作品づくりなどに取り組んでいます。



7月以降は大きな行事を開催予定。七夕会や盆踊り会と利用者様に楽しんでいただけるよう計画しております。ご家族様のご参加もお待ちしております。

### 今後の開催予定

#### ★盆踊り会

**開催日時** 2015年8月3~6日(月~木)  
日によって参加するフロアや時間が異なるため、施設内のポスターや施設へのお問合せでご確認ください。

## 講演会・研究会報告

### 5月23日(土) 名古屋予防接種研究会

テーマ1: 予防接種最近の話題 ~B型肝炎ワクチンを中心に~  
講師: 浅井 雅美 医師  
(だいでうクリニック 予防接種センター長)

テーマ2: 予防接種最新の話  
~インフルエンザワクチン、  
おたふくかぜワクチンを中心に~  
講師: 庵原 俊昭 先生  
(国立病院機構三重病院 名誉院長)



### 5月28日(木) 第2回エイズセミナー

テーマ: 名古屋市におけるHIV/AIDSの  
現状と課題、そして対策  
講師: 松本 光弘 先生  
(名古屋市健康福祉局健康部主幹)



### 6月19日(金) 感染対策研修会

テーマ: 疥癬(かいせん)の診断と治療  
講師: 和田 康夫 先生  
(赤穂市民病院 皮膚科部長)



### 6月25日(木) オープンセミナー

テーマ: 治って当然の時代になる関節リウマチ治療  
講師: 土師 陽一郎 医師  
(大同病院 膠原病・リウマチ内科部長)

## 臨床研修医関連

### ★東海北陸地区臨床研修病院合同説明会

5月6日、ポートメッセなごでで開催された医学生向けの説明会に参加しました。当院のブースには一時席が足らなくなるほど多くの方が来場され、指導医や研修医から研修内容や研修医生活などについて熱心に説明を受けていました。



## 職員情報

### 退任医師のご紹介

6月15日退任 辻村 千紗 麻酔科



あなたの町の「かかりつけ医」

# あなたの町の「かかりつけ医」



COMMUNITY MEDICINE COOPERATION

名古屋市緑区青山

内科、小児科、胃腸科、循環器科

## 阪野医院



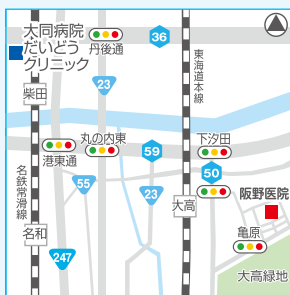
データ

DATA

住所 名古屋市緑区  
青山2-147-2

電話番号 052-621-5800

院長 阪野 日出男  
内科、小児科、胃腸科、循環器科



診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	×
午後 16:00~19:00	○	○	○	×	○	×	×

### 阪野 日出男先生

#### Q1.患者様はどのような疾患の方が多いですか？

内科・小児科の全体にわたる患者さんが来院されます。お年寄りで認知症の患者さんも来院されます。以前は小児科の患者さんも多かったのですが、最近では高血圧、糖尿病、高脂血症の患者さんが多くなっています。

#### Q2.地域のかかりつけ医として、日頃どのようなことに気を配っていますか？

一般的な内科・小児科の患者さんを正しく診断、治療していくと共に、稀であっても重大な疾患を正しく診断、ないしは正しい方向付けをする様に心がけています。今までも悪性腫瘍の他に、白血病、リンパ腫、骨髄腫、劇症肝炎、脳炎、脳腫瘍、重症無筋力症がありました。

#### Q3.診療において興味をもっている、今後力を入れていきたい分野は何ですか？

高齢化に伴い増加している認知症やメタボによる糖尿病に力を入れていきたいと思っています。

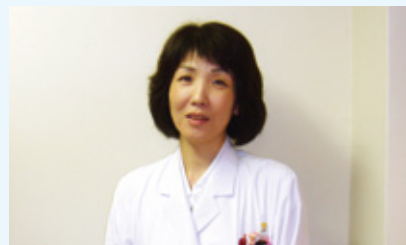
#### Q4.これを手にとってくださった患者様へ一言アピールをお願いします。

総合的な医療を目指していますので患者さんの困っている病気にできるだけ寄り添い、治っていくように努力していくつもりです。しかしながら、重大な病気に対しては早期に病院に紹介して病院と連携を密にして治療していくのが重要と思っています。病気の相談の窓口と考えていますので、何でもご相談下さい。

名古屋市南区鳥栖

内科、婦人科、外科、小児科、整形外科、脳神経外科、リハビリテーション科

## 石川クリニック



データ

DATA

住所 名古屋市南区鳥栖  
1-15-28

電話番号 052-811-2223

院長 加藤 順子  
内科、婦人科、外科、小児科、整形外科、  
脳神経外科、リハビリテーション科



診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	×
午後 16:30~19:30	○	○	×	○	○	×	×

※整形外科は月曜日17:30~19:30、脳神経外科は土曜日10:00~の診察です。

### 加藤 順子先生

#### Q1.患者様はどのような疾患の方が多いですか？

内科疾患が中心です。小児科疾患、婦人科疾患、整形外科疾患、小外傷、脳血管障害の患者さんも多くいらっしゃいます。

#### Q2.地域のかかりつけ医として、日頃どのようなことに気を配っていますか？

前身の石川病院は、前院長の石川通夫により地域医療を担う外科病院として、昭和44年に南区鳥栖に設立されました。平成21年からは現院長の加藤順子が中心となり、石川クリニックに名称が変わりました。地域医療に貢献するという前院長の理念を引き継ぎ、地域の皆様との触れ合いを大切に、親切丁寧な心のこもった医療を実践することを心掛けています。

#### Q3.診療において興味をもっている、今後力を入れていきたい分野は何ですか？

専門である婦人科です。婦人科の患者さんは、女性医師、看護師がきめ細かい配慮をもって診察します。もちろん婦人科以外の患者さんもこれまで同様、専門医師が対応いたします。

#### Q4.これを手にとってくださった患者様へ一言アピールをお願いします。

地域の皆様が健康に過ごしていただけるように、地域医療に貢献していきたいと考えています。どんな小さなことでも相談していただければ幸いです。スタッフ一同一丸となって対応いたします。

## 沿革

昭和	14年 9月	大同製鋼株式会社 の病院部門として大同製鋼病院を開設
	23年 8月	大同病院に名称変更
	38年 4月	看護学校開設
	46年 4月	病院改築工事 完成(病床数400床)
	60年 3月	総合病院承認
	60年 4月	医療法人宏潤会 大同病院として独立開設
	60年 12月	基準看護病院承認(特1類)
	元年 5月	大同老人保健施設開設(147床、デイケア3床)
	11年 4月	大同訪問看護ステーション開設
	11年 8月	大同居宅介護支援事業所開設
平成	13年 4月	特別養護老人ホーム「ゆうあいの里 大同」開設
	15年 4月	臨床研修指定病院承認 オーダーリングシステム稼働
	15年 7月	新A棟完成(病床数404床)
	16年 6月	日本医療機能評価機構認定(Ver.4.0)
	17年 10月	「急性期入院加算」認定
	18年 5月	DPC対象病院「7対1看護加算」認定
	18年 7月	電子カルテ導入
	18年 10月	だいでうクリニック開設
	19年 11月	集中治療室(6床)開設
	20年 5月	救急センターリニューアルオープン
	21年 2月	患者図書室「いきいきの森」開設
	21年 6月	日本医療機能評価機構認定(Ver.5.0)
	22年 4月	中央クリニック開設
	23年 4月	社会医療法人認定(救急事業)
	23年 6月	内視鏡センターオープン
	23年 12月	社会医療法人追加認定(小児救急事業)
	26年 8月	新B棟オープン
27年 3月	日本医療機能評価機構認定(3rdG:Ver.1.0)	

## 宏潤会 施設および関連施設等

予防接種センター・ 健診センター 地域医療連携室	〒457-8511 名古屋市南区白水町8番地 TEL.052-611-8650 FAX.052-611-8651 TEL.052-611-8680 FAX.052-611-8683 TEL.052-611-1122 FAX.052-611-1021
大同老人保健施設 訪問看護ステーション 居宅介護支援事業所	〒457-8511 名古屋市南区白水町9番地 TEL.052-611-8605 FAX.052-611-8909 TEL.052-613-1266 FAX.052-613-3272 TEL.052-611-8608 FAX.052-611-8686
大同福祉会 ゆうあいの里大同	〒457-8512 名古屋市南区白水町20番地 TEL.052-612-3030 FAX.052-612-3076
中央クリニック	〒476-0015 東海市東海町5丁目3番地 TEL.052-603-7310 FAX.052-603-7087



## 大同病院

〒457-8511 名古屋市南区白水町9番地  
TEL.052-611-6261 FAX.052-614-1036

### 診療科目

- |             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|
| ◆総合内科       | ◆外科         | ◆泌尿器科       |
| ◆血液・化学療法内科  | ◆消化器外科      | ◆耳鼻咽喉科      |
| ◆糖尿病・内分泌内科  | ◆呼吸器・心臓血管外科 | ◆眼科         |
| ◆腫瘍内科       | ◆乳腺外科       | ◆皮膚科        |
| ◆循環器内科      | ◆脳神経外科      | ◆歯科口腔外科     |
| ◆呼吸器内科      | ◆整形外科       | ◆リハビリテーション科 |
| ◆消化器内科      | ◆麻酔科        | ◆臨床検査科      |
| ◆内視鏡内科      | ◆麻酔科        | ◆病理診断科      |
| ◆神経内科       | (ペインクリニック)  | ◆救急センター     |
| ◆腎臓内科       | ◆小児科        | ◆人工透析内科     |
| ◆膠原病・リウマチ内科 | ◆小児アレルギー科   | ◆小児科(新生児)   |
| ◆放射線科       | ◆産婦人科       | ◆NP科        |



## だいでうクリニック

だいでう 〒457-8511 名古屋市南区白水町8番地  
クリニック TEL.052-611-6262 FAX.052-611-8625

### 診療科目

- |             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|
| ◆総合内科       | ◆放射線科       | ◆呼吸器小児科     |
| ◆血液・化学療法内科  | ◆精神科        | ◆産婦人科       |
| ◆糖尿病・内分泌内科  | ◆外科         | ◆泌尿器科       |
| ◆腫瘍内科       | ◆消化器外科      | ◆耳鼻咽喉科      |
| ◆循環器内科      | ◆呼吸器・心臓血管外科 | ◆眼科         |
| ◆呼吸器内科      | ◆乳腺外科       | ◆皮膚科        |
| ◆消化器内科      | ◆脳神経外科      | ◆外来化学療法センター |
| ◆内視鏡内科      | ◆小児脳神経外科    | ◆健診センター     |
| ◆神経内科       | ◆整形外科       | ◆予防接種センター   |
| ◆腎臓内科       | ◆小児科        | ◆臨床検査科      |
| ◆膠原病・リウマチ内科 | ◆小児アレルギー科   | ◆病理診断科      |
| ◆緩和ケア内科     | ◆内分泌小児科     | ◆人工透析内科     |

### 専門外来

- ◆呼吸ケア外来 ◆禁煙外来 ◆睡眠時無呼吸症候群:SAS外来
- ◆小児専門外来(アレルギー・循環器、心理、心身、内分泌、肥満、栄養指導)

## だいでうクリニック予約センター

**TEL.052-611-6265**

当日受診の予約受付 8:30~11:30

翌日以降受診の予約受付&変更 11:30~17:00(土曜日14:00まで)

## 地域医療連携室

TEL.052-611-1122 FAX.052-611-1021